

新潟県立長岡工業高等学校同窓会東京支部会報



東京支部だより

第 2 号

〒276-0023

千葉県八千代市勝田台 3-41-12

発行人：支部長 中野 緑栄

編 集：会報編集委員会



東京湾 クルージング

同窓会東京支部長 中野 緑栄 (20E)



ご挨拶

東京支部の皆さん、ご健康にてお過ごしのことと存じます。近時の気候は寒暑の変動が大きいので、体調の維持にご苦労されておられる方もあるのではないかと案じております。

わが国の経済環境はまだまだ厳しい様ですが、漸く好転の兆しを見せて参りました。会員の皆さんの中には、日夜ご苦闘されておられる方も居られると存じますが、ご健闘を切に祈念いたします。

早いもので「東京支部だより」第2号をお届けする時期となりました。皆さんのご支援、ご協力によって新体制での3年目を迎えようとしております。来る7月11日(日)恒例の総会・懇親会を開催することになりました(詳細は同封のご案内の通りです)。昨年は125名のご出席をいただき盛大に行うことが出来ました。本年も多数会員のご出席を得て楽しい会にしたいと考えており、お待ち申し上げております。

本会が皆さんにとりまして、より身近な、参加していて良かったと思っ頂ける会に育てて行きたいと役員一同努めており、趣味・同好の会として「ゴルフ」「山」「ジョギング」がスタートし、それぞれの活躍状況が「支部だより」に報告されております。このような会は今後増やし、発展してゆきたいと考えておりますので役員にご相談下さい。

皆さんの温かいご支援とご指導を心からお願い申し上げます。皆さんの一層のご健康とご発展を祈念いたします。



長岡市街 アーケード

学校町3丁目通り

同窓会会長 室賀 輝雄 (23M)



ご挨拶

東京支部だよりの第2号発行まことにおめでとうございます。首都圏にあってわが国の産業・経済に多大の貢献をされた中川耕作・星野 周助大先輩をはじめ、多くの先輩・同窓が活躍される、東京支部約2,800名の心の拠りどころとなる東京支部だよりの発行は、まことに意義深いものがあり、心よりお祝い申し上げます。名門長岡工業高校、中核を担う東京支部の、100年の歴史を未来につなぐ大切なパイプとしての支部だよりの存在は大きく、将来への大切な記録と、後輩への心配り、血の通う交流紙として充実発展を心より期待いたしております。

さて同窓会は、いま魅力ある同窓会組織づくりに、情報化社会が進み対人関係が薄れつつある中で、先輩が後輩を物心両面で気遣う本会の伝統と長工魂を伝え、若い会員からも参加していただける同窓会づくりに、鋭意努力して居ります。

東京支部の皆様のご健康と御発展をお祈りいたします。

.....
本来なら、創刊号で室賀会長にご挨拶を頂くところでしたが、急遽創刊の運びとなり、紙面も4頁と本号の半分であったため、第2号となってしまいました。ご報告とともにお詫び申し上げます。 編集委員

東京支部役員登場

支部理事 並木 正治 (28W)



ボロボロの古稀

東京神田に横山クリニックがある。循環器の名医横山医師（長岡出身）に、二十年お世話になっている。

ボロボロの説明をすると、身体の下から、足の親指痛風で、こむら返りも度々で、加齢からの腰痛でお医者さんでも治らない。慢性のギックリ腰で年中悩まされ。前立腺肥大で治療中、胃酸過多で荒れている。肩関節周囲炎（五十肩）。いびきで無呼吸症候群、慢性鼻炎、視力の低下と白内障、乱視アレルギー性結膜炎、入れ歯に虫歯、歯槽膿漏とつづき、肥満症、高血圧、アレルギー体質、糖尿病、もの忘れひどくボケ始まる。

七十歳を迎えて満身創痍であるが、あまり酷くならないよう四箇所の病院で治療を受けている。ボロボロの身体だが、今年も十月に、マスターズ水泳新潟大会に、昔の仲間と出場することを楽しみにしています。身体が言うことを利かないが、一位を狙って頑張ってみるか。

支部理事 山本 貞夫 (27M)



私の歩いた道

私が長工を卒業したのは昭和27年である。世相はまだ敗戦の混乱の最中であつたが朝鮮動乱の特需で日本経済は息を吹き返したのである。従つて私たちのクラスは私の兄（長工電25年卒）の時よりは格段に良かった。

ポストンバッグ一つで上京し企業に入ってみると高卒と大卒との身分差（現在の総合職、一般職）みたいな大きな壁が立ちほだかっていた。朝鮮特需が切れ不景気になった29年、再出発の為、経済学部へ進学した。卒業時は神武景気の余韻が残って居り、「ツキ」もあつて同僚の何倍かの実績を残す事が出来た。

その後、転職し新潟鉄鋼の（m/c OM-1）を10台契約出来た。此も景気のお陰であつた。平成元年、突然、文化シャッターより声がかかりその後の営業拡販に寄与する事が出来た。定年時は諸橋 絃一常務（昭27年頃長工の諸橋事務長の長男、盛田校長の隣に住む）から声がかかり顧問として現在に至っている。

私の人生は5回、転職しているが幸運の連続であつた。友は「苦労したな」と云うが私にとってみれば、金に余裕はなかつたが家族全員健康に恵まれ、幸運な人生であつた。

支部理事 樋口 昭 (29E)



長工OBの気概

長工に入学して盛田英治校長先生の講話で、「長工に学ぶ者は“団結”“相互扶助”、後輩には“慈の心”。後輩は先輩を“敬え”、先輩は後輩から尊敬される様に技術、人格を養うこと。」と諭され、若く無心だけに大変感動致しました。

日立特約店 昱(株)に入社致し、創業社長 中川耕作（T14年機械卒。現役にて後輩の指導育成に努めております）より、「質実剛健」、「和進」（全員がベクトルを合わせ助け合つて進んで行くこと）、「我以外皆師也」、「謝」の精神の訓練を受け、行動の基盤として戦後の荒廃した産業復興の「油差し」の役目が出来た事は誠に幸運で有り誇りに思い、我人生に後悔なく、唯各位に「謝」有るのみです。

又、入社3年目の秋に（当時茨城県土浦市に勤務しておりました）、某先輩が日立市へ出張の途中に財布を紛失された旨をお聞き致し、大変お困りの様子なので会食をし、僅かなものを御用立て致しました。後日、丁寧なる返礼を賜り、実に恐縮の極みに存じました。これが長工精神の一端であると思う次第であります。

趣味と聞かれれば、10数年前より熟練者（38E川澄。36E櫻井氏等）の指導で、壮年山岳登山とでも申しますか、毎年3,000m級の山岳を2回登頂することを目標として、実行しております。山頂より見る眺望は経験者のみ味わうことが出来る人生今生の極楽と感ずる所です。

今後は、伝統有る長工同窓会の発展に微力でも尽くせればと思う今日この頃であります。

(注)：「謝 …… 過ちは素直に反省。感謝を忘れるな。」

会員だより(平成 15 年度 70 歳表彰者)



金内 正広 (26M)

長工時代の思い出

人生七十古来稀なりと昔の人は云った。私も現在この稀なる年齢に達した訳であるが、誠に光陰矢の如しである。昭和 20 年 4 月、希望に満ちて長岡工業に入学した。そして同年 8 月 1 日長岡空襲による校舎の完全焼失によりその希望も失われてしまった。

その後、毎日々の焼け跡整理の作業に従事した。まさに勉強どころではない毎日であった。しばらくして、戦災を免れた長岡中学の校舎で教室を借りて二部授業が始まった。

この頃になると、戦中私共が聞いたことがないような言葉が若い青春の心の中で強烈に響いた。即ち平和、自由平等、民主主義等々の言葉や考え方である。何となく希望に満ち、未来に展望が開けるような気持ちであった。

あれから半世紀が過ぎたが、“少年老いやすく学成り難し”の心境の現在ではあるが、悠々自適も又一个の人生の生き方であらうと考えるこの頃である。



佐野 昭一 (26M)

70 歳表彰と近況

同級の金内君に誘われ何年ぶりかで出席した同窓会。当日会場の受付氏に知らされるまで、まさか自分が晴れがましいステージに立たされ、満場の皆さんからの温かい祝福を頂けるなんて予想もしていなかったことなのでびっくりするやら、嬉しいやら、ほんとにほんとにありがとうございました。

どちらかといえば、虚弱体質だった自分が、この年齢までなんとかやってこられたのですから、残り少ないではありませんが、神さまが授けてくださるこれからの余生は、たとえささやかでも人さまのお役にたち、喜んでもらえるようなことに使いたい。と同時に、若いころからへボながら囲碁にうつつをぬかし、また五十歳を過ぎた頃から山歩きの楽しさなども覚えたので、これらの趣味を通して自分なりの充実した時間をもち、冥土への土産の貯金を少しでも増やしたいなんて見果てぬ夢に耽っています。



野本 博 (26M)

言葉 「御苦労様でした」

ある時、私 (61 歳) の友人 (60 歳) の一人が会社を定年退職することになり、私の所に報告がてら遊びに来ました。

その時に私が、それはどうも長い間「御苦労様でした」と云って頭を下げました所、お前から、その様なことを云われるとは心外だと、不機嫌になり、帰って行きました。

彼が帰った後、彼が不機嫌になった理由を考えてみると、それは「御苦労様」にあったようです。昔は、御苦労と云う言葉は、上司が部下に対して骨折り、又は苦労をねぎらう言葉として使ったようですが、戦時中の軍隊では苦労の下に様を付けて「御苦労様」は上官に対する敬語として使ったようです。

何げなく使った言葉が、相手を傷つけたり、誤解をまねくことがある。日本語はむずかしい。……私の失敗談でした。

尚現在は、「おつかれ様」が多いと聞きます。幹事の皆様、御苦労……オット……「おつかれ様」

元教員からの特別寄稿



武田 昭三 (18M 12月繰上卒)

長工を思う

今年の3月3日で77歳になり喜寿を迎えました。長くもあり又短い気がします。ただただ感謝の気持ちです。この間、昭和14年4月に長岡工業学校機械科に入学18年12月卒業、23年5月から36年9月まで同校の教員として勤めさせて頂きました。約18年間お世話になり、その後実業の世界に入りましたが、長工での生活が基礎となり定年まで勤める事ができました。この長工での期間は支那事変、太平洋戦争、終戦、戦後の復興と目まぐるしく夢中で過ごした事です。今の地への移転引越し作業、午後の実習(木型、鋳造、鍛造、手仕上げ、機械)は楽しく興味のあるものでした。又教練(軍事訓練)夜行軍、援農作業等総てが戦時色のなか比較的平穏な学校生活が続きました。

戦後、母校に奉職しましたが校舎、施設設備の復興に明け暮れました。盛田校長先生を先頭に全職員特に同窓の西脇、小川、金子、吉田の各先生方の並々ならぬ努力には、ただただ頭がさがります。戦後の同窓会の組織の基礎もこれらの先生方の尽力によるものです。現在の同窓会の発展をよろこんでおられる事でしょう。

小生、日常生活では“かぜをひかず” 食べ過ぎず“転ばず”をモットーに、日曜大工(毎日?)に励んでいます。最後に長工の一層の発展と物故された方々のご冥福をお祈り致すとともに、同窓の皆様のご健康とご発展を願っています。



会員からの特別寄稿



支部顧問 星野 周助 (6W)

女性化時代に想う

少子高齢化で、日本の人口が減りはじめた。65歳以上が、あと40年間増えつづけ640万人となって、全人口の65%が高齢者となる。

平均寿命でも、相変わらず女性の85歳は、世界一で進行中、新宿・渋谷のド真ん中で生活している小生は、モノ余りの消費の飽和状態のもとでは、新しく価値ある目的を求める女性のグループ活動が、いよいよ本格化して、表面に出てきていることを知らせたい。午前11時頃から、午後3時前後をピークに、都内の交通機関でその60%か70%を女性客が占め、外出姿もまた一変している。男子の外出姿と比べものにならず、外食でも有名な一流店は、グループで誘い合った女性が占めて長々と席を離さない。男性の昼食は、吉野家の牛丼も無くなり、ラーメン・そば・回転寿司で素早く済ませている。デパートの売場がいちばん分かりやすい。男子用品はどこでも4F以上へ押し上げられている。個人ならびに世帯に対する財産でも、いちばん分かりやすい数字が出ている。

銀行預金も、交通費で赤字を出すより、自宅貯めていて、家庭内のカギは、ガッチリと主婦、女性が握っていて放さない。女性は好き嫌いがあるので、前記のグループ化がはげしいのである。

いちばん新しい統計で、貯蓄現在高では全世帯の13%が200万円未満であるが、所有する個人財産の平均値1,022万円が、全世帯の6.4%を占めている。あと3年後には、最高の4,000万円以上の金持ちで、全国全世帯の9.9%を占めることが、予測されている。これに伴う犯罪も、世界的に考えねばならない時代に入ってきた。

以上、女性進出で女性自身が最も大切なことは、デジタルネットワーク時代を乗り切ることで子供の教育を果たさねばならないことを挙げておきたい。

だんだんに 小さな地球に 電波の日

白寿まで なにはさておき 春支度

以上

星野顧問は、今年3月6日で90歳になりました。次の目標を白寿まで生きようと精進に励んでおられます。趣味の一つに俳句を楽しんでおられNHK主催の句会で多くの入選作があります。また、新潟県人会の会報に投稿され好評を博しておられます。私達も健康に留意し、また、生涯学習など大先輩の星野顧問に続きたいものです。

編集委員

同好会特集

ゴルフ同好会



第2回ゴルフコンペ報告 (写真)

好天に恵まれたさる4月20日埼玉県高坂カントリークラブで第2回のゴルフコンペを行った。皆さん忙しく参加者は前回と同じく9名だったが、OBあり池ポチャあり、自分の未熟さをキャディにぶついたり楽しいひとときを過ごした。結果は、ベスグロでもあった大塚さんが栄えある優勝を遂げ優勝賞金??円を獲得された。

次回(第3回)は、10月6日に開催しますのでいまから予定の程お願いします。

参加希望者は、TEL0426-91-4695-田村に(38E)へ連絡下さい。 ゴルフ同好会 幹事 田村 進

登山同好会 LMC 厳冬季の丹沢主脈縦走

平成16年2月~15日 長工OB山の会東京支部(L川澄38E・SL星36E・樋口29E・桜井26E・石附38E)



丹沢山頂 稜線は積雪20cm



みやま山荘 野菜と肉たっぷりチゲ鍋

夏季山行計画平成16年7月31日会津駒ヶ岳、母校本部と合同登山を予定。下山後民宿で祝賀パーティー。

夏季山行参加希望者は、絡先 t.kawasumi-a@akira.agns.co.jp 川澄(38E)へ連絡下さい。

ジョジョギング同好会



写真は、三浦国際市民マラソン大会(長工東京支部ジョギング同好会) H16.3.7



昨年の横浜マラソンポスター

足を知る者は常に幸福だ。知足常楽 (チズオ・チャルウ)健康は足から、老化も足から

長工東京支部ジョギング同好会 会員募集中

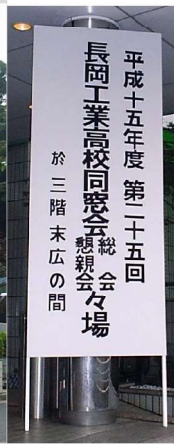
* 第2回開催: 第24回横浜マラソン(山下公園)、懇親会は「ランドマークタワー5階」

開催日: H-16年11月14日(参加希望者は、TEL045-353-2377-小嶋(37C)へ連絡下さい)

平成 15 年度総会報告 平成 15 年 7 月 19 日、各科統合後初めての総会を開催した



会場の上野池之端文化センター



各科統合後初めての受付



総会に先立ち校歌の斉唱



長岡からも学校長、会長、理事長、事務局長が出席されました



中野支部長のご挨拶



井口理事長の平成 14 年度の行事等報告



金井会計理事の平成 14 年度の会計報告



司会の池田幹事



中締めをする並木理事



住所不明者の情報収集のお願い



昨年 2,500 名の会員に総会・懇親会のご案内を発送しましたが、101 名分の案内状が宛先不明で戻ってきました。その内 49 名分は、本部を始め会員のご協力で消息が判明しました。

残る下記の 51 名分（敬称略）は平成 16 年 5 月 15 日現在宛先不明となっております。

皆様の中で心当たりの方がおられましたら、長工同窓会東京支部役員あるいは下記の名簿チームリーダーまでご連絡下さい。

No	科別	卒業年次	氏名	本部コード	No	科別	卒業年次	氏名	本部コード
1	染織	昭 35	内宮 雅夫	S35W0100	27	機械	昭 63D	廣井 達也	S63M031D
2	染織	昭 36	佐久間 忠樹	S36W0170	28	機械	平 01C	飯酒盃 修	H01M002C
3	染織	昭 40	坂谷 敏男	S40W0180	29	機械	平 10A	浦上 智吏	H10M004A
4	染織	昭 45	武樋 和夫	S45W0190	30	化学	昭 36	江原 作夫	S36C0100
5	染織	昭 46	渡辺 秀朗	S46W0340	31	化学	昭 36	金井 英秋	S36C0150
6	染織	平元	古川 智志	H01W0170	32	化学	昭 39	渡辺 浩	S38C0460
7	機械	昭 18 2 本科	中里 司郎	S18M2450	33	化学	昭 40	広瀬 徹	S40C0320
8	機械	昭 20	秋山 重雄	S20M0010	34	化学	昭 46	小野 幸成	S46C0140
9	機械	昭 29B	堀 正則	S29M036B	35	化学	昭 49	丸山 正俊	S49C0380
10	機械	昭 35 定	小川 彰男	S35MT090	36	化学	昭 52	高橋 信芳	S52C0220
11	機械	昭 37B	大窪 修	S37M007B	37	化学	昭 55	岸 公昭	S55C0100
12	機械	昭 37B	高橋 光正	S37M025B	38	化学	昭 56	野本 正志	S56C0310
13	機械	昭 40A	桐生 久二	S40M009A	39	電気	昭 38	小玉 暁	S38E0150
14	機械	昭 42 定 A	野口 静雄	S42MT27A	40	電気	昭 42A	佐藤 正太郎	S42E021A
15	機械	昭 43A	関矢 正二	S43M021A	41	電気	昭 45A	新保 茂	S45E022A
16	機械	昭 43D	坂西 秀雄	S43M022D	42	電気	昭 45A	若月 茂	S45E038A
17	機械	昭 44A	田中 研次	S44M021A	43	電気	昭 52A	高橋 哲朗	S52E018A
18	機械	昭 45D	伊坂 晃一	S45M003D	44	電気	昭 52A	中林 正登喜	S52E025A
19	機械	昭 46C	塩入 晴夫	S46M020C	45	電気	昭 58A	小竹 聡	S58E016A
20	機械	昭 48C	青木 真智	S48M001C	46	電気	平 01A	渡辺 恭夫	H01E033A
21	機械	昭 49A	西山 正明	S49M026A	47	電気	平 06B	大橋 明	H06E011B
22	機械	昭 50D	志賀 武	S50M018D	48	電子機	平 01 電機	北澤 智寿	H01m0100
23	機械	昭 56C	小林 雄次	S56M015C	49	電子機	平 02 電機	大久保 貴光	H02m0090
24	機械	昭 57B	近藤 久	S57M017B	50	電子機	平 03 電機	山岸 学	H03m037A
25	機械	昭 62B	渡辺 政広	S62M037B	51	電子機	平 05 電機	難波 宏之	H05m023A
26	機械	昭 63D	中沢 政喜	S63M027D					

連絡先 : 〒211-0044 川崎市中原区新城 2-7-3 二宮 守栄 Tel・Fax 044-766-4932 Email ninomiya-mh@mta.biglobe.ne.jp

名簿チームからのお知らせ

名簿チームは、会員に信頼される名簿と、支部活性化に役立つ情報の提供をモットーにしており、今回、名簿のCD化を完了させる事が出来ましたので、名簿公開規定を制定しました（H15年11月21日 第3回役員会承認事項）。

活用を希望される方は、下記の名簿チーム役員までお知らせください（名簿公開申請書にて対応させて頂きます）。

* 名簿チーム役員

チームリーダー	⇒	二宮 守栄 (29E)	044-766-4932
染織科	⇒	元井 忠夫 (34W)	0424-22-6992
機械科	⇒	近藤 常雄 (44M)	03-3529-3180
化学科	⇒	小嶋 義輝 (37C)	045-353-2377
電気科	⇒	大関 稔 (31E)	043-272-8897
電子/電子機械科	⇒	小島 洋 (37e)	0426-48-7250

